

みんなのための サンデー・クラシック

高橋真知子 フルート・ソロ

5月11日（日）2025年

14時～15時・開場13時半

入場無料・全自由席

プログラム：愛、歌、舞をテーマに
バッハ、ラヴェル、日本の歌など
解説付き

復興への祈りを込めて

主催：高橋真知子

お問合せ：machikott7@gmail.com

電話（高名あて）：090-1636 2583

今年の2月のことです。アムステルダムから東京成田へ向けて飛んでいたその時、能登半島が強く脳裏に浮かび、それがこの演奏会の起点になりました。

以下は私の簡単なストーリーです。

スイスのジュネーブ音楽院を20歳で首席卒業（プロミエプリ）した後、現代、前衛音楽を専門に活動を始めました。欧州主要15カ国、アジア圏は日本を含めた台湾や韓国、そして南北アフリカ、北米カナダ、オーマン共和国などを飛び歩きました。

チャレンジ精神が嵩じてスイスの仕事を去り、パリの現代音楽専門の「アンサンブル・コレクティブ」に首席奏者として所属。厳しい世界でしたがそこには現代音楽の黄金時代を象徴するような華やかな舞台がありました。

巨匠作曲家の O.メシアン、L.ベリオ、ジョン・ケージ 他、一世を風靡する演奏家や指揮者諸氏と舞台を共にした年月は忘れがたいものです。 のちオランダに移住。

オランダ室内管弦楽団の首席奏者を勤める傍ら、ソロ、室内楽、ラジオ録音、リサイタル活動、マスタークラスや楽団の結成など。

日本にも多くのファンを持つアムステルダムのロイヤル・コンサートヘボー管弦楽団ですが、同じ楽団メンバーが編成するコンサートヘボー室内管弦楽団をご存知ですか。お招きを受けて長年首席奏者を勤めることにもなりました。

オランダの音楽院に教員として14年間勤務、その後沖縄県立芸術大学にて定年退職までの10年間勤務。今は思うがままに、オランダ、バルト三国のひとつリトアニア、英国などを漂っています。

高橋真知子